



どうたく

銅鐸はどうやって鳴らすのかな？



遺物 DATA

名前 ^{どうたく}銅鐸（レプリカ）

見つかった場所 ^{あさひいせき}朝日遺跡（清洲市・名古屋市西区）

銅鐸には見る銅鐸と音を鳴らす銅鐸がありますが、これは音を鳴らす銅鐸だと考えられています。本物はあいち朝日遺跡ミュージアムにあります。



遺物 DATA

名前 ^{ぜつ}舌（銅鐸を鳴らす道具）

見つかった場所 ^{にしゅういせき}西浦遺跡（豊橋市）

銅鐸のなかにつるされて、内側に当たることで音を鳴らす道具。これは石でできていますが、銅鐸と同じ材料（^{せいどう}青銅）でできているものも見つかっています。銅鐸に比べて少ししか見つかっていない、とても珍しいものです。

石の人形、^{がんぐう}岩偶

遺物 DATA

名前 ^{がんぐう}岩偶（石の人形）

岩偶とは、縄文時代に作られた石の人形のこと。平たいもの、細長いもの、^{どくう}土偶のように立体的なものなど、いろいろあります。



見つかった場所 ^{うしまきいせき}牛牧遺跡（名古屋市守山区）
よく見ると顔が赤くぬられています。おしゃれだね。



見つかった場所 ^{さわいせき}マサノ沢遺跡（北設楽郡設楽町）
大中小3人で1つのお墓に眠っていました。ゆきだるまみたいな見た目。

家に帰っても楽しめる！ 3D データ公開中！

https://sketchfab.com/aichi_pref_maibun

愛知県埋蔵文化財調査センターでは、このたび3D データ共有サイト「Sketchfab」を導入しました。実際の遺物を見ながらも、家に帰ってからも、インターネットを通して3D データになった遺物を見ることができます。ガラスケース越しでは見られない遺物の裏側、底までご覧いただけますので、ぜひご利用ください。

【利用方法】

- ①QR コードもしくは右上のアドレスから「Sketchfab」のサイトを開く。
- ②見たい遺物をタップして、開くのを待つ。（3D データは重いため、時間がかかります）
- ③遺物は拡大したり回したりできます。ご自由にお楽しみください！

※アプリのダウンロードや会員登録等は不要です。

※展示室内にフリー Wi-fi はありませんので、ご覧になる際の通信料は各自でご負担ください。

